

平成29年度

三 行 詩 コ ン ク ー ル 審 査 結 果

○2ページわたって、小学校の部入賞作品を紹介しています。

作 品	市町名	学校名	学年	氏 名	評
ケンカして 口を聞かない目も合わせない だけどやっぱりきらいになれない 世界最強！家族のきずな	小松	串小	5年	田中 亮伽	優秀
小さい頃のはじめてのおつかい こわかったのは私なのに なぜか母親がなみだうかべた。	白山	松陽小	6年	東 鈴夏	優秀
母の日 父の日 こどもの日 のこりは全部 家族の日	津幡	津幡小	6年	宮本 愛希	優秀
さむくなると、 おとうさんも、おかあさんもぼくのとりあいになる。 だからぼくは、 おふとんの上で、あっちいたり、こっちいたり、 コロコロころがる。 だってどっちとも大すきだから。	羽咋	西北台小	2年	岡山 廉	優秀
4人きょうだい おやつは、いつも4等分。 だけど楽しさは、4倍だ。	羽咋	瑞穂小	4年	立中 大晴	優秀

ふと思うんだ。 最近なんだかお母さんに似てきたみたい。 口ぐせ、しぐさ、お料理の味。	津幡	津幡小	6年	室谷 紅葉	佳作
おかあさんが赤ちゃんをうんだ びょういんにいるあいだはさみしくて 赤ちゃんなんていらないうっていったけど かえってきたらかぞくが一人ふえてうれしくなった いらないうっていったごめんね	羽咋	邑知小	1年	吉野 結	佳作
じぶんのへやで1人でねれるようになったよ。 だけど、リビングでねたらおとうさんがおんぶして ベットにつれてってくれるから、 いつも「おきなさい！」ってこえ きこえないふりしてるよ。 だってらくちんだし気持ちがいいんだもん	羽咋	邑知小	2年	原 悠真	佳作
お父さんかお母さん どっちが好きって話になった。 でも、私はこたえられなかったんだ。 お父さんもお母さんも私にとって 大事な大事な親だから。 私に命をくれた親だから。	羽咋	邑知小	4年	原 彩葉	佳作
「さあ、ねるよ」でんきをけしたそのあとの たのしみママとのおしゃべりじかん 目ざめが「よく」なる まほうのじかん！！	羽咋	西北台小	2年	三宅 真美	佳作
今日も元気でありがとう。 おやすみまえの あい(愛)ことば	穴水	穴水小	2年	前田 華歩	佳作
お母さんはぼくのことを 「大事 大事 たからもの」というけれど ぼくの 「大事 大事 たからもの」は 家族みんなだからね。	能登	松波小	5年	井口 龍輝	佳作
まっててね 家じゃ一番チビだけど 家ぞくをせおえる人になる	珠洲	若山小	5年	太田 春人	佳作
どんなに辛くても家に帰れば 笑顔で迎えてくれる お母さんがいる 冗談を言い合える お父さんがいる 本気でケンカ出来る 弟がいる 4人での時間が僕の大事な宝物	珠洲	若山小	6年	中市 冬真	佳作